

遠くへ来た、思い出の地へ歩めば。そこは別の風景だった

ARice アリス

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

短編投稿

転生をした彼は旅をしている気分だと思う

この物語の転生者は旅慣れた人

行く先々の寂しさや楽しみをよく味わう感性の持ち主

トラブルに巻き込まれれば本性を現す化物

転生チート持ち越した巨大なまさに核地雷です

インベントリ色々ちーと持ち

目次

メシを食い風呂に入って寝る	1
狐、噛まれ 思わず異次元ジャポンへ飛ぶ	4
部屋主銀河連邦士官、特異宇宙的狐娘存在に巻き込まれる第三種接触	
JK	8
異世界人接触時 連邦西方宇宙艦隊司令と海兵隊艦隊DDーアメ	
ディア乗艦通信時大尉のログ	11

メシを食い風呂に入って寝る

幼い頃遊んだ公園、よく通った駅、よく遊んだ場所、学校とか。思い出に残る場所にぶらりと歩いてみよう。

そんな ゆるり転生譚。

転移したのだったか、転生したのだったか、気が付けばここに記憶のフィルムの思い出に残る。場面に行ってみる。

しかし、主人公は居なかった

否、存在しなかった

思い出の場所、物が改装工事を行った。取り壊された廃屋になっていた。違う建物になっていた。

更地になっていた、とか。

悲しいそんな気分

そんなときはご当地グルメ

それか

「いらっしやー！セー！：カウンターへー」

いつものチェーン店、とか

意外とコラボしているのか、『現代』と同じ店が多いのだ。

それにシーズンで一回きりのとか、意外と食べれる

メニューの期間限定商品を二つ頼む。

「後ほどお客様ご来店でしょうかー？」

「いえ、ひとつは持ち帰り用で」

「かしこまりました」

今日はハンバーガー…店内で食べて、コーヒーひとつ持ち帰る。

だ
バーガー…味は変わらない…どんな食事でも、わたしの精神安定薬ルーティン

スマホをいじりつつ、コーヒー片手に向かおう、次は確認できた場所へ

全く知らない自宅、落ち着かない…枕が別で眠れない、なんて言つてられない。

とりあえず、風呂。よつほどの酷い状況じゃない限り、どこも心を落ち着かせてくれる。

お湯、途中で買いものも。忘れずに

タオル、セツケン、替えの服、下着、小銭くらいかな

たぶん自宅の近くの駅に降り、確認、徒歩圏内

よし！

「ロッカーのカギは忘れないように。お湯にタオルは浸さないで、体を洗ってから入る…おうけー？」

「もちろん、いえす。あいあむ日本人だよ」

「最近の若い子はある来ないからね。一応だよ」

あはは、本気で迷ってた、こういう見た目じゃあ。よくある

のこり200円

平日、老人ばかりだ。

かけ湯、体を洗い、入る前にかけ湯。

おお、あつい、あつい、だが、ぐう、気持ちいいねえ…

肩まで浸かって、ときどき、ジェットバス。電気風呂、サウナ、うたせ湯、そして…水風呂

まるで肉体と精神の洗濯機、兼ね合わせて最強の娯楽ではないか…
一通り楽しんだら、最後に浴槽に浸かって、片付けて

水気をしっかり拭き切ると

脱衣場へドライヤー、新しい服へ着替え、よく隅っこにある自販機
コーナーへ

お金がないので百円のスポーツドリンク…のどの渇きにのどごし
が気持ちいい。

のこり百円と靴をロッカーから回収、のれんをくぐり、周囲を見渡
すと

あーあ、外は夕方、暗くなりつつあり。街灯がほのかに、ネオ
ンはチカチカ

スマホの履歴には『母』よりの文字、あーあ…、これからの
生気が養われた！

地図案内アプリ…起動！俺、はっしん！ういーん、がっちゃん！…
さっさと帰ろ

長いようで短い人生、頑張りますか…！

腹減った

狐、噛まれ 思わず異次元ジャポンへ飛ぶ

きがついた、これは…目ははっきり見えている

母親だろう。ええい、キスするな

森の中か、遠くからオオカミの鳴き声があるのに…随分と呑気な母親だ

首が座っていないため見渡すことはできないがざわざわと木の擦れる音

鉄製食器の音がするので、鍋か何かで煮炊きしているもう一人いるのだろう

だが二人のみで森の中、奥に入るとは。ずっと前だが元冒険者からすると

自殺行為だ。特にファンタジーものじゃあなあ…

ここ、結構な魔境だ、大型翼の獣の音もする。

意識中枢、コンバクト魂…マネジメント起動せよ機能管理ツール

〈言語理解、使用しますか？〉〈YES!〉

イベントリを確認しますがよろしいでしょうか。〈YES〉

遠くより声が聞こえる。『…前には苦労させられたが、ここでお陀仏だ、』

「対敵性発言」「ワイバーン」と「グールウルフ」の餌になって貰おうかッ!」

体感時間拡張を機能します。

「現在体高確認、乳児0・58cm・魔法発動可能・0・3カウントにて交戦可能」

戦闘行動移行。用意

改めて確認せよ。

「大気、クリーンです。正常」

「魔力波長、2.3ギガAP。大気中魔素により戦闘行動にも耐え得ります」

「周囲敵対測定、狂暴な生物が攻撃待機状態、タイムされています。」
「クイックセーブ、前回ポイントとのセーブポイント、開通まで101秒。」

「強制ランダム地点に設定、地点特定まで90秒に短縮」

「魂魄よりインベントリ開きます」

「L L S 帝国機甲歩兵標準魔導機甲重鎧」 : 1

電磁刀 零刻戦 : 1

第203魔導機甲戦闘大隊歩兵標準Vik. 19 カノンランス :

1

「体躯を精霊種と判断、境界性を溶解、液状に変化。」

惑星間暗黒物質輸出用保護容器に重鎧内に保管し嚴重に保護します | 生存性 | 98%」

未実行の命令☒「この個体の母体は如何いたしましょうか？」

「了解しました。」EXECUTION」

「なんだ。」

「何が起きた。」

『いいからそいつらを殺せえッ！抹殺だっ！恥さらし共をツッ！』

時間間隔を体感に戻すと父母はグルルウルフとやたらに襲い掛かられ

一人に対し二匹、始めに顔面を噛みつき、喉元を喰いちぎられ次にはそれらが蟲のように集い
微塵も残らず食い殺された

『クリスタは無事か!』

『確認できません、多分、死に際に召喚したあの鎧内部かと』

『フン、一端には護ってやろうとは思っていたようだな』

『鎧の解体作業急げ。あのクソ夫婦共には死んでもらうとして、あの子は罪はないからな。』

残り30秒

『あの愚妹等が行った政を正す、それに必要なのだ』

『ウルフの顎で解体始めます。無理でしたら上空に待機しているワイバーンを』

『構わん、やれ』

10. 9. 8.

何だ。

7. 6. 5.

成長するまで待っててもらおうかな。

6. 5. 4.

私が王国とやらを取り戻す

3. 2. 1.

年齢になるまでさ。

0. 0. 0

次元変更。 転移元の周囲円形30mの物質は消滅します

実行完了。スリープモード。

現在地特定・・・／銀河系、不明 未到達 現地指標地球、

空中都市ジャポン、コーポ。オウルンゴール。二階、
ベッド上空

落下によるダメージありません、重力自然落下を選択
鎧の加重により床を貫きました

部屋主銀河連邦士官、特異宇宙的狐娘存在に巻き込まれる第三種接触JK

彼女がランダムジャンプによって二階の床を突き破り、住居一階の管理人の部屋のバスタブを重鎧で叩き割っている頃

彼の執務の一日が始まった。今日も三十六階のビルディング、といっても縦長くあっても中身は異空間となっており。実在の質量とは異なる広さ、機能面も考えられ、だいたい30平方ワンフロアごと彼の室長室となっていた。これは警備上の問題も解決しており、ビルの入り口には個人認識パスコードにより歩くと各階層に短距離質量空間移動が可能となるのだ

今日も鍬と鎌、レットスターの遺志を継ぐ極円環圏共和国との国境における情勢悪化の煽りを受け
デブリ・ドリフティングス
宇宙空間漂流難民キャンプの治安悪化について

各階層の銀河国連の連邦食糧危機責任者と国防軍、政府関連企業との打ち合わせを国家重要会議チャンネルのサーバーを通して

時折サンドウィッチ、惑星天然水などを各々口にはさみつつ、仮想会議を行っていた

ボランティア体験を行い、病床や水不足にあえぐ現場を見てきた国連のお偉いさんは部署による指向性の違いにより公述に速記として載せられない言葉のスラング等の荒々しさが軍部関係者へと目立ったが政治家連中が緩衝材として角を納めた。

『大尉、』私の室内エリアにコール音と共に思考加速が早まった

これは緊急の通信の場合に発生する軍事行動警告だ。重要人物などの危険事態に対して電子頭脳の演算領域を各惑星および軍船から代替わりしながら体感と義体の加速を行うのだ。

土星大気圏宇宙間エレベーターに設置されている高部位位置に慣性

重力制御するこの構造都市は

窓を見ると外円東部の民間エリアから黄色い警告カラーへと街が色を変えた

「何が起きた。」「異空間、ランダムジャンプです。我々の科学力を上回る異物です」

「…今まで人類が惑星調査とコロニー乱開拓政策の開発によって発見された

古代生命体とやらはせいぜい石器時代の爪痕だと聞いたが？」

『判りません、艦船移動用のエネルギーとも付きません。』

百メートル単位で現在、区画では真空隔離しております

発見された反物質容器は教皇貴族連合のものと一致しております』

反物質、スキヤンの結果内容物は気体状の物。

『自動的に安全領域まで区画分離し、様子を見ます。民間人の救助については』

「ああ、ありがとう。管理人とは顔を合わせた仲だが、う”ん、公私は弁える。」

『保管物には人害となる恐れもありますが。調査として無人偵察ユニットによる観察を行っております』

『保管物が同様の反物質、それも最悪の場合で不安定状態であれば微振動によってこの惑星の半分が消し去ることとなります。』

なので大尉には離脱していただき…

緊急事態につき高速艇である雷撃軽駆逐艦ヴァリイキリアに乗船してもらいます』

「そこから惑星間ワープか」

『のちに優先順位としてはそのように』

ワープ完了、状態、真空。範囲、地形、土星上宇宙空間上百メートル間隔の隔離空間。民間人一名。

「なん、何？……うん、大丈夫、怖くない。こわくないよ……よし、よし。」

「母さんに連絡してみるか……って通信切れてる……当たり前か……」

「異星人拾っちゃった。」とりあえず空気と酸素マスクを使用した若干14歳のハイスクール……の

……親の転勤の関係でここに引っ越してきた翠掛かった玉虫色ロールテール髪の女子高生は

狐耳しっぱの赤子を抱き。ベッドに腰かけ途方に暮れていた

異世界人接触時 連邦西方宇宙艦隊司令と海兵隊艦隊DD―アメディア乗艦通信時大尉のログ

現在の時刻、合わせ……………。ヨシ。

通信正常です。ありがとうございます、中尉

現在、司令部への警戒として強襲揚陸艦、補給船へと関係者並び民間人の移乗を行っております

大尉、早急に事態の收拾に当たっていることはわかる、だがこの映像はどういうことか。

Sir. 現在主要経済宙域から離れた宙域へUS. 基準線 12. 天頂方面へ12光年へランダム緊急開放しました。

彼女たち関しては『人類初の異生態との接触』となります。

引率および保護として動けるよう

AI候補生を募り B^{重戦}B^{闘戦}V^{戦列}ク^{砲艦}ラス^{クラス}の防御を誇る旧式エ

ネルギー弾頭光学兵器防巡艦を用意しました。

よろしい。現刻0021より1321までに経過報告、直ちに接触へ移れ。

了解しました。

通信終わり。

「重力を持った思念波、ですね。」

「はっ、陛下。これほどの質感を感じたのは陛下の騎士誉叙勲以来です。」

「面白いことになりそうですね。早急にステルス偵察機《ハヤブサ》を飛ばしなさい。」

それを聞き終えると赤い垂れ幕の並ぶ式典上より男のホログラフィは青い残滓に掻き消えた

そこは樹木が立ち並び、そこには意思の声にて語っていた大きな龍がいた。

13mの巨体の首を天井へと向ける龍、そのどこか遠い先に居る何者かを認識しているようだ

全世界のおにーちゃん、おねーちゃんのみなさん、スペースちゃんねるの時間DAYO！

電子生命体アイドルキャラランがMCをつとめるよっ！

今日ゲストとして来てくれたのは中央国際銀河警視保安省連合、ぱとろーる広報のおねーちゃんがきてくれたよ！

「えーっと、こんにちわ。私はサラ……」

サラさんだね！

「ええ……。」

今日のあのクソ^母つたれ^星つたれ^地つたれ^球つたれ^衛つたれ^星つたれ^部つたれ^部の犯罪死者数は去年のし座銀河での戦争戦闘死者数を越えているよね？なんで？

「ええ、そもそも戦争にはあなた方のような電子生命体の皆様からいただいた別枠のデータや少数のアンドロイドなどが後方から攻撃を

行うからよ。」

聞きましたか皆さん！あの母星上では今でもなお戦争経済が行われているのです。

火星に最初に降り立ったのはー？

『不細工な火星人ー！！』

「…。」

もう一度言います！聞きましたか！傭兵 単純奴隷戦闘員 スコップ のみなさん

！喜んで！我々の故郷、地球へ還りましょう！

じゃーなー。Z A z z z z a a a a a a a a a a

有機脳培養チャイルド。電子因子生命体。ネット由来漂流生命者
我々AI、人工知性体こそが星空の開拓者だと驕らない